

藤沢剣風

Tou Ken Puu
第3号

藤沢市剣道連盟

八段までの道のり

本立ちちて

藤沢市剣道連盟会長 幸野

實



私が剣道を始めたのは、高校1年生のときでした。

剣道部は、戦前からの歴史と伝統があり、練習も厳しかったのですが、そうとも知らず先輩からの勧めで入部してしまったのです。

はじめのうちは、まるで客のような扱いでしたが、日が経つにつれて何事につけて厳しくなり、授業が終わると逃げ出す者もいて仲間は次々と脱落、自分も止めさせて下さいと言い出せず抜けられ

なくなつたのでした。

防具を着けたのはその年の秋からでしたが、そのころの稽古は、切り返し、打込み、掛かり稽古の連続で、手足が動かなくなるまで繰り返し鍛えられたものでした。

2年生になると先生に掛かるのですが、自分の順番がくるまえに不安と恐怖心で体が固まってしまい、日々掛かり稽古で体の続く限り掛かっていました。

1年のうち休みといえば正月の3日間だけで辛い毎日でしたが、いつしか生活の一部となり、迷いもなくなつて稽古に励むようになりました。

先人の道歌に「己が身を勇氣の槌で打ちだけ、これぞ誠の教えなりけり」という歌がありますが、

「自己」にうち克ち、如何なる苦痛にも耐えていくことを教えられた時機でもあり、土台となりました。思いが一層深まり、中央に出て剣道で進む決心をしたのでした。

「本立ちて道生ず」、根本が定まつてはじめて進むべき道も自ずと決まります。軽い気持ちで始めた剣道が、人生そのものとして今日まで続けてこられたことが、自分でも不思議に思えてなりません。

年齢とともに体力も低下し、いつしか剣道に対する情熱も薄れ、なぜあのころのようになに剣道に打ち込めるのだろうと考える日が続きました。そして、稽古力が落ちていてることに気付き、稽古に励むしかないと思つて「三磨の位」に立ち返り日々心を新たに励んでおります。

お陰様で、昨年5月の審査で八段に合格し、もう迷うことはないと確信し、剣道を囁み締めながら味わつておられる毎日です。

(神奈川県剣道連盟副会長兼理事長、藤沢市剣道連盟会長)

第65回藤沢市民総合体育大会

藤沢市民剣道大会

平成22年8月22日（日）

選手宣誓 川崎道場 林選手▲



記録的な猛暑の中、藤沢市制70周年記念市民総体剣道大会は8月22日（日）秋葉台文化体育館で開催。参加者556名（男子412名、女子144名）阿部審判長より剣道の理念・心構えを胆に銘じ、しっかりととした打突の剣道をするようなどいう旨の注意がありました。

開会式終了後、木刀による剣道

基本技稽古法が小磯雄一先生指導の元、藤ヶ岡中学校剣道部、遠藤本剣道形は、打太刀・萩本先生、仕太刀・山本先生によって演武されました。

試合は8会場に分かれ、熱戦が繰り広げられ、2階の観客席から各選手へ応援が送られていました。



平成22年 第65回藤沢市民剣道大会の記録

参加数		優勝	準優勝	3位	3位
女小1・2・3	5	井上あすか(互)	菊地奈津実(速)		
女小4・5・6	15	田辺都亜(川)	紐本まどか(北)	島村優花(片)	山田咲子(湘)
女中1	35	松岡真菜美(川)	佐藤紗世理(片)	山口珠子(明)	杉岡千尋(片)
女中2	25	山崎望美(川)	長澤杏優(片)	門倉にほ(湘洋)	三井友美(慶)
女中3	21	森川智恵(六)	山下祐紀子(川)	清野美涼(湘学)	南はる香(明)
女高1	15	白水晴菜(西)	山本七実希(鎌)	田中優花(西)	小林礼乃(青)
女高2・3	12	勝亦保奈美(西)	後藤ひかる(湘工)	畠中美有(湘工)	中村美咲(鎌)
女一般	15	三好文子(慶)	富田千晃(日大)	春名理英子(三菱)	臼井敬子(一般)
男小2以下	19	寺田健斗(信)	涌井捷亘(湘学)	鈴木啓太(速)	上原大地(速)
男小3	8	高橋優毅(心)	泉颯飛(信)		
男小4	28	廣江風馬(川)	長瀬直也(川)	山口拓巳(片)	小田右近(警)
男小5	22	廣吉辰朗(心)	安藤源太(片)	荻野聰大(片)	藤間瑛雄(遠)
男小6	32	森悠基(川)	山田哲平(川)	大澤悠介(警)	山田達雄(湘学)
男中1	59	沖津和明(湘学)	瀧柚太郎(片)	古川明洋(心)	我妻駿介(信)
男中2	39	新井雅人(片)	田辺龍亜(川)	木村茂(速)	平野内直樹(片)
男中3	31	福島宏明(速)	笛子晃(藤)	松本輝(藤)	石田怜(湘学)
男高1	35	松岡祥平(川)	田中昂大(湘工)	由井洋輔(湘工)	篠崎勇気(湘工)
男高2・3	34	山田裕之(湘工)	脇田貴司(西)	出口悠太(鎌)	市川遼(鎌)
男一般初以下	10	木曾優介(日大)	平田昌信(啓)	門井次郎(高陵)	三枝基樹(心)
男2・3段	46	柳勇太(日大)	斎藤耀(川)	金子直樹(滝)	鈴木暢(日大)
男4段	25	石井忠(日大)	平井徹夫(精工)	岩見樹則(川)	兼松宏宇(三菱)
男5・6・7段	24	菅谷和彦(雷所)	村上篤志(長後)	松岡亨(川)	福吉清岳(三菱)

互…互心会	啓…啓心館	湘洋…湘洋中
片…片瀬剣	青…藤青	湘学…湘南学園
鎌…鎌倉高	明…明治中	心…心剣会
滝…滝の沢	慶…慶應義塾	長後…長後
六…六会中	信…信明館	警…藤沢警察
西…藤沢西	日大…日本大学	精工…日本精工
川…川崎道場	北…北警察	藤…藤ヶ岡中
遠…遠藤	三菱…三菱電機	湘工…湘南工科



心こそ心によはす心なれ
心に心ゆるすな

この歌は、沢庵和尚が柳生宗矩

に与えた忠告文の末尾に引用した
歌です。宗矩は、この歌に見える
六つの「心」が何を意味している
のか、ひとつひとつに注釈を加え
て、「妄心」「本心」とに区別して
います。

〔原文〕

心こそへ妄心としてあしき心也。
わが本心をまよはす也

心まよはすへ本心也。此心を妄心
がまよはす也

心なれへ妄心をさして心なれと云
也。心をまよはす心也とさしてい

ふ也。妄心也

心にへ妄心也。此妄心にと云也

心へ本心也。心殿とよびかけて、

本心よ妄心に心ゆるすなど也

(血氣、私心、邪心)と呼ぶ。

武道誌より剣道に関する歌のひ
とつを取り上げてみました。(寛)



本心と妄心



▲居合道七段・剣道七段の竹内先生の演武

第17回藤沢市剣道練成大会は、平成22年11月21日(日)、秋葉台文化体育館にて、小・中学生個人戦、藤沢北ロータリークラブ優勝旗争奪団体戦、一般男子・女子団体戦が行われました。

来賓としてご臨席された海老根藤沢市長より「私は若い頃、藤沢市剣道連盟会長の幸野先生より剣道のご指導を受けました。剣道の礼に始まり、礼に終わるという教えは、私の座右の銘です。いつか私も、剣道具をつけて、本大会に参加したいと願っています。」と

がんばれ！気剣体一致

第17回藤沢市剣道練成大会

平成22年11月21日(日)

い う ご 挨 拶 を 戴 き ま し た。
部 門 別 の 成 績 は 別 表 の 通 り で す。



▶修武会による演武



▶面あり!



▶小手あり!

学年別個人戦

	優勝	準優勝	3位	敢闇賞
小学1・2年生	寺田 健斗(信)	星野 敬太(互)	鈴木 啓太(遠) 高森 薫衣(青)	天野 茅波(遠) 本間理久(信) 小堀幸之介(片) 亀井拓郎(御)
小学3年生	井上あすか(互)	秋本竜之助(川)	菊池奈津実(遠) 泉 鳳飛(信)	
小学4年生	山口 拓巳(片)	福島由竜(遠)	長瀬直也(川) 志村朋輝(川)	松本 洸(信) 末好伊織(信) 小田右近(警) 島 彩都沙(遠)
小学5年生	廣吉辰朗(心)	藤間瑛雄(遠)	秋本鉢之介(川) 磯部寿太郎(心)	荻野聰大(片) 安藤源太(片) 山口穂高(片) 大森友矢(警)
小学6年生	森 悠基(川)	山田哲平(川)	井上 昇(互)	山内利俊(遠) 紐本雅人(北) 山添翔太郎(警) 清水 嶽(川)
中学1年生	瀧 柚太郎(片)	松岡真菜美(川)	我妻駿介(藤) 廣江祐馬(川)	松原克弥(心) 杉岡千尋(片) 中澤光帆(明) 岡野沙友里(片)
中学2年生	新井 雅人(片)	木村 茂(遠)	菅 真魚(片) 竹内 翔(片)	中澤健太郎(藤) 近内倫也(遠) 菊永 侃(遠) 稲積 悠(互)
中学3年生	福島宏明(遠)	石田 恵(川)	古知屋雅康(川) 木村 俊(遠)	

藤沢北ロータリークラブ 優勝旗争奪 団体戦

カッコ内の数字は学年を示す

順位	団体名	先鋒 小4以下	次鋒 小5以下	中堅 小6以下	副将 中学生以下	大将 中学生以下
優勝	遠藤青少年剣道部A	福島由竜 (4)	藤間瑛雄 (5)	山内利峻 (6)	木村 茂 (2)	福島宏明 (3)
準優勝	片瀬剣友会B	島村優花 (4)	花村遼太郎 (5)	斎藤玲央奈 (6)	中田暁介 (1)	竹内 翔 (2)
3位	互心会剣道クラブ	井上あすか (3)	加藤詩乃 (5)	井上 昇 (6)	稻積 悠 (2)	大橋克弘 (3)
3位	剣修館川崎道場B	長瀬直也 (4)	志村朋輝 (4)	山田哲平 (6)	田辺龍也 (2)	橋本和也 (3)

一般 男子団体の部

順位	団体名	先鋒 段(年齢)	中堅 段(年齢)	大将 段(年齢)
優勝	修武会C	樋口 崇五 (31)	中村俊夫 五 (40)	吉原孝夫 三 (50)
準優勝	藤沢市役所A	菅谷和彦 五 (33)	井出 猛 五 (42)	宮治洋介 七 (45)
3位	日本大学B	鈴木暢三 ()	高橋英輝 三 ()	石井忠四 ()
3位	互心会A	金沢 遥二 (21)	井上光司 四 (42)	萩本健吾 六 (51)

一般 女子団体の部

順位	団体名	先鋒 段(年齢)	中堅 段(年齢)	大将 段(年齢)
優勝	剣修館川崎道場	古知屋愛実 三 (22)	杉山実紅 四 (22)	古知屋敦子 四 (47)
準優勝	片瀬剣友会B	松井みゆき 三 (33)	瀧 かほり 三 (47)	長澤美穂子 三 (46)

祝

昇段

昇段おめでとう。
一に稽古、二に稽古：稽古はウソをつきません。これからも精進してください。

22年度前期 合格者

五段	小山哲乘	(翔陵高教)	村上篤志	(長後)
	森田寛明	(長後)		
四段	小島直幸	(三菱)	山田貴光	(川崎道場)
	吉田 守	(三菱)	島津康子	(片瀬)
三段	花村賢太朗	(片瀬)	山田裕之	(片瀬)
	脇田貴司	(藤西)	池田 匡	(湘工)
	後藤祐一朗	(片瀬)	寺島義喜	(湘学)
	村山洋介	(湘学)	中谷生基	(互心会)
	野村裕弥	(藤西)	齋門祥基	(湘工)
	河野樹人	(藤嶺)	長谷川貴史	(川崎道場)
	朝長恭平	(片瀬)	野田周吾	(川崎道場)
	村山洋介	(川崎道場)	岩崎保夫	(遠藤)
	高橋美保	(湘学)	向井千晶	(湘学)
	石井貴子	(湘学)	宮川聰子	(日大)
二段	永田兆嗣	(藤ヶ岡)	橋本和也	(六会)
	古知屋雅康	(川崎道場)	松本 輝	(信明館)
	真砂祐太	(六会)	田中颯太	(藤ヶ岡)
初段	竹森亮太	(滝沢)	橋本和也	(六会)

22年度後期 合格者

石田	怜	(川崎道場)	阿部貴之	(六会)
木村	茂	(遠藤)	札野	守(六会)
木村	俊	(遠藤)	藤原勇樹	(六会)
木村	優太	(六会)	浅井智章	(湘学)
宮川	和之	(湘学)	塩田優吾	(六会)
笛子	晃	(藤ヶ岡)	松本慧士	(藤ヶ岡)
橋本	岳大	(明治)	長谷川大樹	(六会)
福島	宏明	(遠藤)	青木優一郎	(信明館)
重田	大策	(遠藤)	古川太一	(湘学)
梶ヶ谷	恭輔	(藤嶺)	田中海希	(藤嶺)
岩永	和	(翔陵)	板谷英駿	(慶應)
田中	遼一	(遠藤)	津曲俊明	(松下)
富岡	慎一	(松下)	角戸信晴	(啓心館)
高橋	宏和	(松下)	北川晋一	(松下)
大谷	明	(松下)	黃川田仁志	(松下)
橘田	颶斗	(互心会)	中澤健太郎	(藤ヶ岡)
早川	拓弥	(六会)	梶田侑希	(遠藤)
下口	大河	(藤嶺)	岩岡琢朗	(藤嶺)
長谷川	毅	(一中)	有田伊織	(藤嶺)
佐藤	文乃	(湘学)	岩崎達生	(藤嶺)
森川	智恵	(六会)	遠藤祐太	(藤嶺)
千葉	美雪	(湘学)	野原 樹	(藤嶺)
佐藤	文乃	(湘学)	宮治秀朗	(藤工)
森川	智恵	(六会)	高野峻輔	(湘南台)
佐藤	文乃	(湘学)	宮治秀朗	(藤工)
清水	萌	(長後)	和田進太郎	(湘南)
清水	萌	(長後)	稻葉亮太	(信明館)
常定	千鶴	(慶應)	伊藤玄明	(信明館)
高橋	佳奈	(心剣会)	林 雅裕	(川崎道場)
高橋	美保	(湘学)	吉田 慎	(滝沢)
石井	貴子	(湘学)	山口勝治	(片瀬)
二段	永田兆嗣	(藤ヶ岡)	小林 修	(片瀬)
	古知屋雅康	(川崎道場)	井門舞由子	(藤西)
	真砂祐太	(六会)		
初段	竹森亮太	(滝沢)		

二段	橋渡大智	(藤ヶ岡)	内海竜太	(川崎道場)
	矢吹哲太	(一中)	水村有花	(秋葉台)
	長澤杏優	(片瀬)	志村寧々	(明治)
	(次頁につづく)			

藤沢市剣道連盟役員

こうして運営しています。H23～24年度

詳しい詳細は事務局までお問い合わせください。

副会長	黒諸幸
理事長	小川善寬
副理事長	木川節
相談役	吉野行實
顧問	阿井昭
市成義治	吉川善
佐々木一三	木手部正
事務局より	大庭勝彦
事務局長	澤俊彦
次長	朝峰行記
外部指導者の登録について	木田善行
中学校・高等学校の事務局より	阿井廣行
大会審査部（永島修治）	吉崎康
事務局と指導教育部	井手勝記
部（永島修治）の3専門部会制で活動を行っています。	朝峰行記



- 3 部会の年間活動計画**
- 1 指導・教育部会活動計画
 - ①市内中学生対象の講習会及び合同稽古会の開催と運営
 - ②指導者研修会の実施
 - ③審判講習会の実施
 - ④定例稽古会の実施
 - ⑤合同稽古会
 - 2 大会・審査担当部会活動計画
 - ・高段者研究会
 - ・その他の業務として
 - ・外部大会への市代表選手選考 等
 - 3 企画・広報部会活動計画
 - ①会報の発行（年1回）
 - ②市民総合体育大会及び鍊成大会の運営
 - ③三段以下審査会の審査役員派遣
 - ④藤沢市中学校体育連盟剣道大会の審判員派遣

久保楚裕也（湘洋）	古川由貴（遠藤）
山口洸貴（湘学）	杉村太啓（湘洋）
和田健吾（湘洋）	漆原智史（御所見）
森拓也（深沢）	白石行孝（翔陵）
浅野徹（湘洋）	加藤貴裕（慶應）
高田琢登（藤嶺）	渡邊悠介（藤嶺）
朝倉滉貴（藤嶺）	藤川大樹（藤嶺）
大竹和樹（翔陵）	奥野健太（藤西）
山岸陸人（翔陵）	高見菖悟（藤嶺）
堀達一（松下政経）	千葉修平（松下政経）
荻野芳則（片瀬）	高須賀誠（啓心館）
弘田旭（信明館）	大久保優美（湘学）
清水菜月（湘学）	仙田郁実（藤西）
金子朝希（聖園）	小林麻衣子（湘南）
高久友里（聖園）	青木愛香（村岡）
中村美咲（鎌高）	宮原玲香（村岡）
吉田直樹（明治）	金井美華（湘洋）
吉田大知（龍中）	門倉にほ（湘洋）
竹長大知（龍中）	丸山千穂（村岡）
川畠諭和（村岡）	島田喜信（片瀬）
若林伸悟（藤嶺）	北條雄大（湘洋）
苦米地理己（藤嶺）	片山清宏（松下政経）
小栗航紀（藤嶺）	比留川祥則（啓心館）
七條健太郎（藤嶺）	杉島理一郎（松下政経）
	内田直志（松下政経）

（前頁より）

佐藤玲央（湘洋） 鈴木睦（村岡）

長崎海（湘洋） 井上貴博（慶應）

西畠航一（慶應） 早川侑太朗（慶應）

小林優哉（翔陵） 滝沢曜也（藤西）

船見洋輝（湘南） 芦垣恭太（湘南）

加藤郁也（湘南） 西野偉彦（松下政経）

村上遼（深沢） 森山隼（湘南）

片山清宏（松下政経） 比留川祥則（啓心館）

杉島理一郎（松下政経） 内田直志（松下政経）

島田喜信（片瀬） 北條雄大（湘洋）

門倉にほ（湘洋） 丸山千穂（村岡）

吉田友里（慶應） 藤本あづさ（湘南）

瀬戸山綾子（聖園） 矢部麻奈（聖園）

富安くるみ（聖園） 長澤苗子（湘洋）

大六野佳子（湘洋） 渡辺美音（明治）

小宮みのり（湘学） 青木愛香（村岡）

宮原玲香（村岡） 金井美華（湘洋）

吉田友里（慶應） 藤本あづさ（湘南）

瀬戸山綾子（聖園） 矢部麻奈（聖園）

吉田友里（慶應） 藤本あづさ（湘南）

吉田友里（慶應） 村田しづえ（啓心館）

瀬戸山綾子（聖園） 村田しづえ（啓心館）

吉田友里（慶應） 長谷川みのり（六会）



1. 神奈川県剣道連盟の会員であることを原則として剣道四段以上を有すること。但し、年齢の上限は設けない
2. 剣道の優れた知識・技能を有し、学校教育活動に熱意と見識を有すること
3. 原則として剣道四段以上を有すること。但し、年齢の上限は設けない

隨想



高齢剣士の歩み

教士七段 市成義治

延ばし、右足踵を浮かせて、体の重心を左足七、右足三にすると同時に尻を引き上げて全身を前掛りにする（転瞬、石火の働きを発する）。

二、『懸待一致』の攻め

手は待（竹刀操作）、足は懸（攻め）にして間合いを詰める。

三、『捨て身技』で先を取る
攻め打ちと言うが、瞬発力・敏捷性を計ると、これからは中々。そこで、攻めに崩しを入れることが肝要となる。それには相手の打ち間に身を捨てて踏み込み、近間で先を取れ

性を計ると、これからは中々。そこで、攻めに崩しを入れることが肝要となる。それには相手の打ち間に身を捨てて踏み込み、近間で先を取れ

第3回

支部だより

※①代表者 ②設立 ③稽古場所と日時 ④会員数 ⑤連絡先

信明館高科道場 ①館長：高科建治、副館長：高科建太郎 ②昭和57年 ③高科道場（藤沢市大鋸3-1-29）幼稚園児・小中学生（水・木）17:30~18:30（土）15~16 小・中・高校生（土）16:30~17:30 高校・一般（土）19:30~20:30 ④41名 ⑤高科道場（0466-25-5086）

藤青剣友会 ①由井一夫 ②平成10年 ③藤沢市秩父宮記念体育館（水・木・金・土のとれる日）藤沢西高校（月）藤ヶ岡中学校（火）19~21 ④一般35名、小中高生11名 合計46名 ⑤会計：小林公正 仕事先（0466-50-0646）

互心会剣道クラブ ①萩本健吾 ②平成15年 ③茅ヶ崎市立小和田小学校、藤沢市明治公民館（毎週日）9~11:30 ④29名 ⑤小早川智夫（0463-34-0701）

藤沢警察署少年剣道推進会 ①田邊英雄 ②昭和61年 ③藤沢警察署武道場 少年初心者（木）16~18 少年経験者（木）17~18 一般経験者（土）9~11:30 ④22名 ⑤松本行了：藤沢市本鶴沼4-5-19（0466-33-2451）

藤沢北剣友会 ①清水理佐 ②昭和61年 ③藤沢北警察署武道場（木）17:15~19:00 ④小学生21名、中学生8名 合計29名 ⑤清水会長宅（0466-43-1193）事務局：藤沢北警察署生活安全課少年係（0466-45-0110（内線265））

ば体力の差をカバーできる。

（藤沢市剣道連盟顧問、神奈川県高齢者剣友会理事、三井剣友会（三井系グループ）副会長、在京三卅会副会長、国際社会人剣道クラブ会員）



剣道は小学校6年生から始めて15歳で初段。1957年三井銀行剣道部再出発 児玉幸藏範士指導のもと31歳で四段。銀行道場竣工に伴い、工藤一範士、中村伊三郎範士に指導をお願いできました。82年、53歳の山口勇一郎範士、小西司郎範士に指導を頂き、59歳で六段、65歳で七段。往時の助教武藤久夫範士には国際社会人剣道クラブの月例会で今も稽古をお願いしています。83年、久木田先生に秋葉台の稽古で巡り会い、爾来懇切なご指導のもと信明館・修武館・三卅会をご紹介頂き、殊に中倉清先生には18年間に亘りご指導を頂く縁となりました。97年2月（68歳）、

パリ「フランスオーブン剣道大会」に「三井剣友会」団長として参加し、団体・個人戦共に優勝。翌日は初段から五段の審査委員長を務めました。団体・個人戦共に優勝。翌日は初段から五段の審査委員長を務めました。

1、「露の位」の構え 剣先を喉に付け、目は細くして

2、「遠山の目付」とする（相手の動きが良く見える）。臍下丹田に気を溜めて上体の力を抜く。左足のひかがみを

3、年々歳々花相似 歳々年々人不同。

4、去る1月で82歳となり、身体全体が老化現象をきたし、特に膝が弱くなつてきました。これからどうやるか、心を充分に働かせた近間の剣道を追究しなくてはと、次のようなことを考えています。

INFORMATION

平成23年度 藤沢市剣道連盟・年間行事日程

平成23年3月5日

月	日付	曜日	開始時間	大会・稽古会・講習会	会場
4	3	日	9時から	1級審査会	川崎道場
	3	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F
	17	日	13時から	中学生受審者講習会	秩父宮(全)
	24	日	9時から	市内中学生春季大会	第一中学校
	24	日	14時から	船門剣友会親睦稽古会・市高段者研究会	早稲田大学剣道場
	29	金・祝	9時から	市内中学生選抜・湘南ブロック予選会	明治中学校
5	8	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	15	日	13時から	市剣連指導者研修会(伝達講習会)	秩父宮(全)
	29	日	14時から	市高段者研究会	川崎道場
6	5	日	9時から	Aブロック2級以下審査会	明治中学校
	5	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	12	日	9時から	Bブロック2級以下審査会	川崎道場
7	12	日	13時から	中学生剣道形・木刀稽古法講習会	秩父宮(全)
	26	日	13時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	3	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
8	17	日	13時から	市剣連審判講習会合同稽古会	秋葉台2F(全)
	24	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	7	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
9	21	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	28	日	9時から	藤沢市民総体剣道競技の部	秋葉台第1
10	4	日	9時から	1級審査会	川崎道場
	10	土	14時から	県高齢者剣友会稽古会・市高段者研究会	秋葉台2F(全)
	11	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
11	25	日	13時から	市内中学生剣道形・木刀稽古法講習会	秩父宮(全)

月	日付	曜日	開始時間	大会・稽古会・講習会	会場
10	2	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
	16	日	13時から	市審判講習会兼市高段者研究会	秋葉台2F(全)
	23	日	13時から	市内中学生受審者講習会	秋葉台3F
	30	日	9時から	第18回藤沢市剣道練成大会	秋葉台第1
11	6	日	13時から	市代表選手強化練習会兼高段者研究会	秋葉台2F(全)
	20	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F
12	4	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F
	18	日	13時から	指導者研修会兼市高段者研究会	秩父宮(全)
24年 1	8	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F
	22	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	5	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F
2	19	日	14時から	市高段者研究会	川崎道場
	26	日	13時から	市剣連指導者研修会	秩父宮(全)
3	4	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
	18	日	13時から	市内中学生剣道形・木刀稽古法講習会	秩父宮(全)
	25	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)

被災お見舞い

この度の東日本大震災被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。今回の地震による大津波は想像を絶するものでした。復興には長期にわたると思います。多くの方々の心温まる支援が望まれます。



計報

藤沢市剣道連盟

名譽会長、久木田善藏先生が平成23年3月14日急逝さ

れました。謹んでご冥福をお祈りします。

永年にわたり中心的な存在で欠かすことの出来ない先生でした。晩年の稽古では、気で攻めて、相手が打って出るところを返し胴・奥の深さを学びました。会報第2号に先生の剣道精神が語られておりました。

『剣道で最も大切なのは、邪心を見て集中することです。剣道を生きがいとして90歳の今日があるのは、剣道精神のおかげですね』と…。

先生！あの世で、私たちの稽古と藤沢市剣道連盟の発展を見守ってください。

祝 健闘、千葉国体出場

廣吉将吾君は平成22年度千葉国体において、神奈川県の代表選手に選ばれ、神奈川チームは見事「少年男子の部」で第四位に入賞しました。

おめでとうございました。

合掌

今日があるのは、剣道精神のおかげですね」と…。

先生！あの世で、私たちの稽古と藤沢市剣道連盟の発展を見守ってください。

藤沢市剣道連盟会報 第3号

平成23年5月1日 発行

発 行 藤沢市剣道連盟
神奈川県藤沢市高倉2300事務局
電話 0466-44-2001

印 刷 所 アミーデザイン
編集委員 小林一雄 永島修治 由井一夫
高科建治 澤原 隆 竹内迪子
阿部剣朗 岡本章寿 井出 猛

藤沢市体育協会 藤沢市剣道連盟
<http://www.fujisawa-taikyo.org/content/view/51/48>

前編集委員長・佐江一氏のご尽力により本会報紙名の決定やレイアウトの骨格も安定しました。第3号もそれに倣つて編集作業を進めました。

昨年5月、八段に昇段されました幸野藤沢市剣道連盟会長に「本立て」、市成義治顧問に「高齢体験談をご執筆頂きました。人の意地観てわが心躍る内容ばかりで

編 集 後 記